

全経簿記上級 商業簿記・会計学テキスト〔第4版〕
お詫びと訂正

本書につきまして、下記の誤りがございました。謹んでお詫びし、訂正いたします。

株式会社中央経済社

頁	該当箇所	誤	正
第2刷(2014年3月24日発行)			
76頁 VI 固定資産の会計	問題6-9 問題文の図表中、各期の実績販売数量の単位	円	個
250頁 XX I 練習問題	解答 問2 下から2行目	未払費用の増加額	未払費用の減少額
254頁 XX I 練習問題	解説 2. 間接法 ③(e)	未払費用の増加額	未払費用の減少額
259頁 XX I 練習問題	解答 利益剰余金の計(連結財務諸表の貸方), 合計(連結財務諸表の借方・貸方)	142,649	142,629
"	解答 利益剰余金の期末残高(連結財務諸表の借方)	121,649	121,629
第1刷(2013年8月1日発行)			
193頁 X V 連結財務諸表	問題15-3 問題文	S社(子会社)のP社(親会社)への配当金は10,000円であった。	下線部を削除
198頁 X V 連結財務諸表	問題15-8 解答・解説 ・資本連結の仕訳	(貸)の少数株主持分 1,800(*1) (借)ののれん 200(*2) *1 (5,000+3,000+1,000) × 0.2=1,800 *2 8,000-[(5,000+3,000+1,000) × 0.8+600]=200	(貸)の少数株主持分 1,920(*1) (借)ののれん 320(*2) *1 (5,000+3,000+1,000+600) × 0.2=1,920 *2 (8,000+1,920)- (5,000+3,000+1,000+600)=320

250頁 XX I 練習問題	解答 問2 下から2行目	未払費用の増加額	未払費用の減少額
254頁 XX I 練習問題	解説 2. 間接法 ③(d) 前払費用の増加額 4, 5行目	期末前払 5,000 期首前払 8,000	期首前払 5,000 期末前払 8,000
〃	解説 2. 間接法 ③(e)	未払費用の増加額	未払費用の減少額
〃	〃	保険料	給料
〃	〃	損益計算書上の保険料	損益計算書上の給料